

1 宮津市の人口・世帯数(平成26年12月末現在) 【住民基本台帳より(外国人登録含む)】

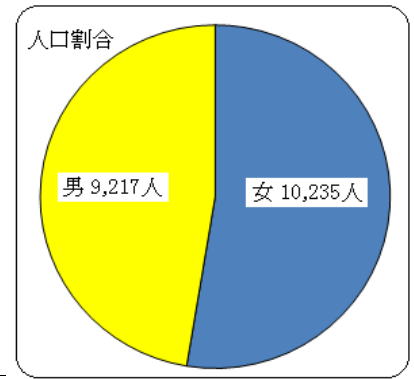
人口 19,452人(男:9,217人、女:10,235人)
(前年同月比 -356人)

世帯 8,694世帯
(前年同月比 -59世帯)

<資料:宮津市役所 市民室>

12月末の宮津の人口は、前年同月比-356人(-1.8%)、
世帯数は対前年同月比 -59世帯となっている。

※住民基本台帳に基づいた人口・世帯数であり、推計人口とは異なります。



2 一般職業紹介状況

| | 新規求職者数 | 新規求人数 | 就職件数 | 有効求人倍率(実数) | | |
|----------|--------|-------|------|------------|-------|-------|
| | | | | 宮津出張所 | 京都府 | 全国 |
| 平成26年9月 | 195 | 240 | 93 | 0.98 | 1.05 | 1.12 |
| (前年同月比) | -9 | -2 | +1 | +0.10 | +0.11 | +0.14 |
| 平成26年10月 | 179 | 325 | 98 | 0.97 | 1.09 | 1.14 |
| (前年同月比) | -52 | -31 | 0 | +0.07 | +0.09 | +0.11 |
| 平成26年11月 | 109 | 268 | 67 | 1.10 | 1.16 | 1.18 |
| (前年同月比) | -38 | +23 | -14 | +0.17 | +0.12 | +0.11 |

<資料:ハローワーク宮津>

宮津出張所の有効求人倍率は、9ヶ月連続で増加し、3ヶ月ぶりに1を超えた。

また、全国の有効求人倍率は56ヶ月、京都府では55ヶ月連続の増加であった。

【有効求人倍率とは】公共職業安定所で扱った月間有効求人数を月間有効求職者数で割ったもの。

この値が1より大きければ、求職者よりも求人数が多いことを意味し、就職口を求めている人にとっては相手を選ぶことができるため有利となっており、それだけ経済に活気があると考えられる。

3 宮津観光入込状況

宮津天橋立IC・与謝天橋立IC交通量

| | 有料区間分(台) | | | | 無料区間分(台) | |
|----------|----------|--------|---------|--------|----------|--------|
| | 宮津天橋立IC | | 与謝天橋立IC | | 宮津→与謝 | 与謝→宮津 |
| | 入口 | 出口 | 入口 | 出口 | | |
| 平成26年10月 | 29,622 | 30,296 | 53,692 | 51,328 | 26,289 | 29,983 |
| (前年同月比) | -2,339 | -1,798 | +1,400 | +1,227 | -494 | +471 |
| 平成26年11月 | 33,703 | 35,053 | 62,395 | 60,940 | 26,929 | 29,988 |
| (前年同月比) | -389 | +12 | +4,777 | +4,486 | +631 | +756 |
| 平成26年12月 | 23,688 | 25,628 | 45,669 | 47,703 | 26,701 | 29,552 |
| (前年同月比) | -4,083 | -3,349 | -3,452 | -2,268 | +249 | +393 |

<資料:京都府道路公社>

宮津天橋立IC～綾部JCT(綾部宮津道路)の交通量は10月微減、11月は約5%増、12月は約8%減となりました。12月の減少は、積雪による影響が考えられます。

宮津市内主要駐車場 利用状況 ※()は内バス台数

| | 市営天橋立 | 智恩寺 | パーキングはままち | 籠神社 |
|----------|------------|--------------|-----------|----------------|
| 平成26年10月 | 919台(3台) | 3,945台(519台) | 10,363台 | 3,051台(1,805台) |
| (前年同月比) | -267台(+2台) | -36台(-26台) | -1,178台 | -294台(+731台) |
| 平成26年11月 | 1,380台(4台) | 5,085台(766台) | 10,611台 | 3,937台(2,745台) |
| (前年同月比) | +536台(-3台) | +6台(-203台) | -280台 | +166台(+1,425台) |
| 平成26年12月 | 133台(0台) | 2,854台(608台) | 11,697台 | 1,962台(1,372台) |
| (前年同月比) | -49台(-1台) | -298台(-45台) | -288台 | -168台(+611台) |

<資料:宮津市役所 建設室・自立循環室・智恩寺・籠神社>

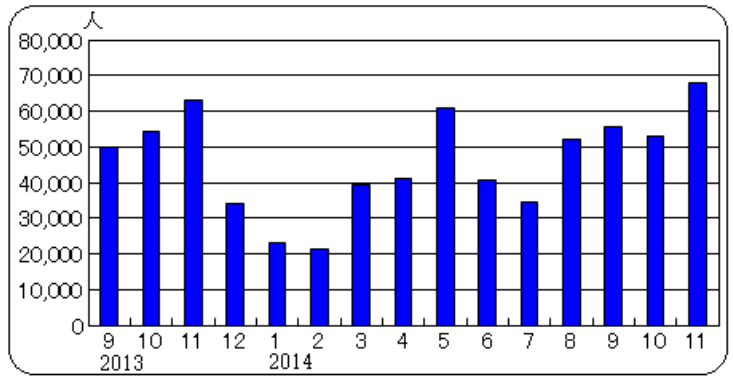
宮津市内主要駐車場の3ヶ月間の入込数については、全体で前年同月比 2,150台(3.7%)の減少であったが、バスについては 2,491台(46.7%)の大幅増となっている。

天橋立傘松公園 ケーブルカー・リフト利用客数

| | |
|----------|---------|
| 平成26年 9月 | 55,602人 |
| (前年同月比) | +5,539人 |
| 平成26年10月 | 53,005人 |
| (前年同月比) | -1,148人 |
| 平成26年11月 | 67,779人 |
| (前年同月比) | +4,574人 |

<資料:丹後海陸交通株式会社>

前年同月比で10月は-2.1%の微減であったが、9月 11.1%、11月 7.2%の増加であった。

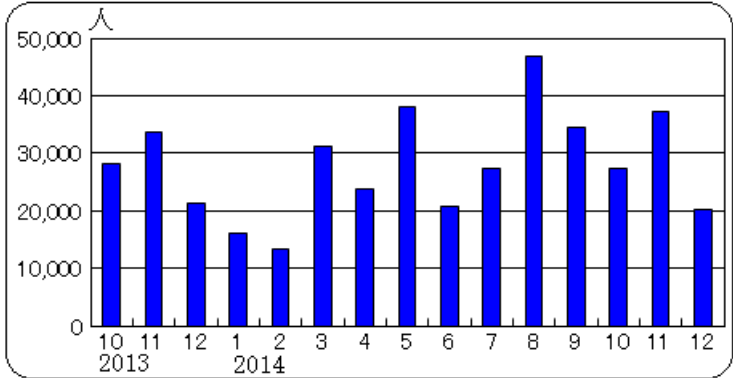


天橋立ビューランド モノレール・リフト利用客数

| | |
|----------|---------|
| 平成26年10月 | 27,411人 |
| (前年同月比) | -876人 |
| 平成26年11月 | 37,321人 |
| (前年同月比) | +3,566人 |
| 平成26年12月 | 20,088人 |
| (前年同月比) | -1,199人 |

<資料:天橋立総合事業株式会社>

前年同月比で10月-3.1%、12月-5.6%の微減であったが、11月は10.6%の増加であった。

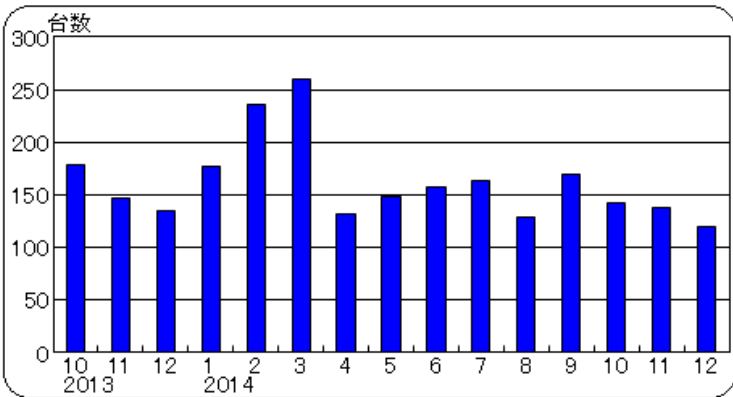


4 自動車車庫証明申請台数 【普通車(新車・中古車)】

| | |
|----------|----------------------|
| 平成26年10月 | 142台 (前年同月比 -36台) |
| 平成26年11月 | 137台 (前年同月比 -10台) |
| 平成26年12月 | 119台 (前年同月比 -16台) |

<資料:宮津警察署>

前年同月比で10月 20.2%、11月 6.8%、12月 11.9%の減少であった。

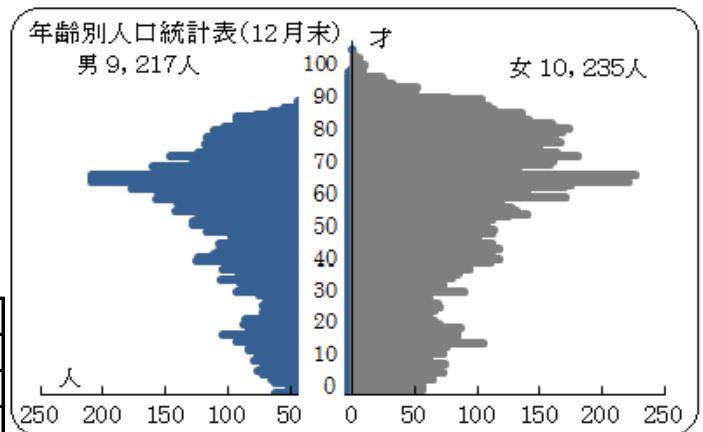


5 トピックス

宮津市の年齢別人口統計表(平成26年12月末現在) 【住民基本台帳より(外国人登録含む)】

| 人数の多い年齢(男女合計) | | | |
|---------------|-----|------|-------|
| | 年齢 | 人数 | 割合 |
| 1 | 67歳 | 437人 | 2.25% |
| 2 | 65歳 | 432人 | 2.22% |
| 3 | 66歳 | 418人 | 2.15% |
| 4 | 63歳 | 348人 | 1.79% |
| 5 | 64歳 | 332人 | 1.71% |

| 年代別人数及び割合(男女合計) | | | |
|-----------------|--------|--------|---------|
| 年代 | 人数 | 割合 | 対前年比 |
| 100歳以上 | 33人 | 0.17% | +13.79% |
| 90歳代 | 554人 | 2.85% | +9.49% |
| 80歳代 | 2,210人 | 11.36% | -1.25% |
| 70歳代 | 2,836人 | 14.58% | -0.28% |
| 60歳代 | 3,344人 | 17.19% | -0.30% |
| 50歳代 | 2,437人 | 12.53% | -3.64% |
| 40歳代 | 2,123人 | 10.91% | -0.61% |
| 30歳代 | 1,658人 | 8.52% | -6.27% |
| 20歳代 | 1,417人 | 7.28% | -3.54% |
| 10歳代 | 1,604人 | 8.25% | -3.32% |
| 10歳未満 | 1,236人 | 6.35% | -3.06% |



| 年齢層 | 人数 | 割合 |
|---------------|--------|-------|
| 高齢者(65歳以上) | 7,398人 | 38.0% |
| 生産年齢層(19~64歳) | 9,368人 | 48.2% |
| 高校生(16~18歳) | 531人 | 2.7% |
| 中学生(13~15歳) | 491人 | 2.5% |
| 小学生(7~12歳) | 848人 | 4.4% |
| 未就学児童(0~6歳) | 816人 | 4.2% |

6 宮津景況調査アンケート(調査期間 平成26年10月～12月)

※調査方法 建設業・小売業・卸売業・製造業・サービス業の5業種を、規模、事業内容等を考慮し、50社にアンケートをお願いした。(回答企業数 29社 58.0%)

問1 今期の貴社の状況は、昨年と同じ時期と比較してどうですか。また、今後の見通しはどうですか。

| | | | | | | | |
|---------|----|-----|----|----|----|-----|----|
| 全 体 | | かなり | やや | 不変 | やや | かなり | |
| 売上額 | 増加 | 0 | 4 | 11 | 12 | 2 | 減少 |
| 仕入単価 | 低下 | 0 | 2 | 5 | 20 | 2 | 上昇 |
| 採算 | 好転 | 0 | 5 | 12 | 10 | 2 | 悪化 |
| 今後の売上見込 | 増加 | 1 | 4 | 10 | 12 | 2 | 減少 |
| 建設業 | | かなり | やや | 不変 | やや | かなり | |
| 売上額 | 増加 | | 2 | 4 | | | 減少 |
| 仕入単価 | 低下 | | | 2 | 4 | | 上昇 |
| 採算 | 好転 | | 1 | 4 | 1 | | 悪化 |
| 今後の売上見込 | 増加 | | 2 | 3 | 1 | | 減少 |
| 小売業 | | かなり | やや | 不変 | やや | かなり | |
| 売上額 | 増加 | | | 2 | 3 | | 減少 |
| 仕入単価 | 低下 | | 1 | 1 | 2 | 1 | 上昇 |
| 採算 | 好転 | | 1 | 2 | 1 | 1 | 悪化 |
| 今後の売上見込 | 増加 | | 1 | 1 | 3 | | 減少 |
| 卸売業 | | かなり | やや | 不変 | やや | かなり | |
| 売上額 | 増加 | | 1 | 1 | 4 | 1 | 減少 |
| 仕入単価 | 低下 | | | 1 | 5 | 1 | 上昇 |
| 採算 | 好転 | | 3 | 1 | 2 | 1 | 悪化 |
| 今後の売上見込 | 増加 | 1 | 1 | | 4 | 1 | 減少 |
| 製造業 | | かなり | やや | 不変 | やや | かなり | |
| 売上額 | 増加 | | 1 | 3 | 1 | | 減少 |
| 仕入単価 | 低下 | | | | 5 | | 上昇 |
| 採算 | 好転 | | | 3 | 2 | | 悪化 |
| 今後の売上見込 | 増加 | | | 3 | 2 | | 減少 |
| サービス業 | | かなり | やや | 不変 | やや | かなり | |
| 売上額 | 増加 | | | 1 | 4 | 1 | 減少 |
| 仕入単価 | 低下 | | 1 | 1 | 4 | | 上昇 |
| 採算 | 好転 | | | 2 | 4 | | 悪化 |
| 今後の売上見込 | 増加 | | | 3 | 2 | 1 | 減少 |

問2 現在直面している経営上の問題点がありましたら記入して下さい。

◇建設業

・資金繰り。

・技術者の確保。

◇小売業

・人材育成。

・人材確保が難しい。

・未収金の増加。

・観光客の入込み数の減少が採算に影響大。

・売上に対しての在庫過多。

・値入率の減。

◇卸売業

・円安で値上りするばかり。

・社屋の老朽化。

・人材。

・借入金の返済。

・人材不足。

・資金繰り。

・配送範囲が広域の為、ガソリンの値下げは有難いですが、仕入単価が上がっているので売上に影響しているのが問題。

◇製造業

・運転資金。

・従業員教育。

・設備を新しくしたいのだが、先行不透明なので躊躇している。アベノミクスは宮津にいつ届くのだろうか。

◇サービス業

・人材の確保。

問3 上記の問題等について、現在及び今後実行しようとしている改善策等がありましたら記入して下さい。

○現在取組んでいる改善策

◇建設業

- ・経費節減。 ・小さな工事でも受注する事。
- ・自社で消化する事。

◇小売業

- ・経費節減。 ・コストの削減。
- ・ポイント費の削減。 ・仕入方法の改善。
- ・売掛金(未収金)の回収の強化。
- ・10月中旬に店内照明をLEDに取り替え、25%の節減となりました。

◇卸売業

- ・京都市内のパイプ作り。 ・粗利が取れる商品の取扱いを増やしている。
- ・ネット事業による新規開拓。

◇製造業

- ・時短。

◇サービス業

- ・検討中。 ・従業員の業務多能化(資格取得 他)。
- ・経費節減。 ・値上げ交渉。
- ・ネット事業。

○今後実行しようとしている改善策

◇建設業

- ・受注エリアの拡大。 ・協力業者との連携強化。

◇小売業

- ・ネット事業強化。 ・価格の見直しの検討(値下げ)。
- ・地元産品の販売増。 ・仕入費 1C/S単位を6本とか3本に変更。

◇卸売業

- ・本社の屋根の改修工事。 ・本社・倉庫の補修工事。
- ・都心部で店舗展開。 ・空事務所の賃貸等。
- ・経費の削減。 ・商品の絞り込み。

◇製造業

- ・春、雪解を待ってから行動予定。
- ・健全な利益確保と内部留保とキャッシュフローの充実化。

◇サービス業

- ・不採算部門からの撤退。

問4 国・府・市・会議所への要望がございましたらご記入ください。

◇建設業

- ・地域への振興策。 ・公共工事への予算額を増やして頂きたい。
- ・府へ: 除雪費用は大半が労務費でもあるため、中間払いをして欲しい。
- ・市へ: 人が住んでいなくても工場や資材地のように企業の経済活動に係る路線は、除雪の路線に加える(復活させる)とか、又は補助して欲しい。

◇小売業

- ・この間、復活しましたが、要望等書けば反応も聞けますか？

◇卸売業

- ・消費税再値上げの時期について、新年度の4月からはやめて欲しい。年度末と重なり、必要以上の労力がある。

◇製造業

- ・中小企業の活性化への支援の検討と早い告知。
- ・税制や労基の法律で商売の邪魔をしないで欲しい。
- ・増田寛也氏が警鐘されているが、宮津市も地方消滅都市、京都府ワースト7番目。若年女性が特に少ないので何とかして欲しい。

◇サービス業

- ・地方再生に力を入れて欲しい。

※ アンケートを通じてご記入頂いたご意見等は、地域経済の厳しい現状を把握し、行政等への要望などに活用させていただいております。